

各 位

会 社 名 図研エルミック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 朝倉 尉
 (コード番号4770 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理本部長 江口 慎一
 (TEL 045-624-8111)

繰延税金資産の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期決算において、下記の通り繰延税金資産を計上する見込みとなりました。併せて平成29年5月8日に公表いたしました平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

平成30年3月期の業績見通し及び今後の業績動向を踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)に従い、当社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討いたしました結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することといたしました。これにより平成30年3月期決算において法人税等調整額を△22百万円計上(△は益)する見込みであります。

2. 通期個別業績予想の修正について

(1)修正の内容

平成30年3月期 通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成29年5月8日)	1,000	35	35	24	3.82
今 回 修 正 予 想 (B)	834	22	22	38	6.19
増 減 額 (B-A)	△166	△13	△13	14	
増 減 率 (%)	△16.6	△37.1	△37.1	58.3	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	884	13	13	△83	△13.26

(2)修正の理由

通信ミドルウェア・ライブラリ製品の販売は監視カメラ/ネットワークカメラ向け需要を中心に堅調に推移しましたが、ターゲット市場を拡げることを目的に新規で取り組んでいるFAネットワーク向け販売の立ち上がりに時間がかかっているため、売上高及び営業利益、経常利益は予想から減少する見込みとなりました。一方、当期純利益につきましては「1.繰延税金資産の計上について」に記載の通り、繰延税金資産及び法人税等調整額を計上することにより、予想を上回る見込みであります。

以上